

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公表番号】特表2000-513536(P2000-513536A)
【公表日】平成12年10月10日(2000.10.10)
【出願番号】特願平10-504270
【国際特許分類第7版】
H 0 4 Q 7/38
【F I】
H 0 4 B 7/26 1 0 9 G

【手続補正書】
【提出日】平成16年2月9日(2004.2.9)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年2月9日



特許庁長官 殿

1. 事件の表示 平成10年特許願第504270号

2. 補正をする者

住 所 アメリカ合衆国 ワシントン州 レドモンド
ノース イースト エイティセブンス ストリート
14520

名 称 エイ ティ アンド ティ ワイヤレス サービス
インコーポレイテッド

3. 代 理 人

住 所 〒100-0005
東京都千代田区丸の内3-2-3. 富士ビル602号室
電話 (3213) 1561 (代表)

氏 名 (6444) 弁理士 岡 部 正 夫



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容

(1) 特許請求の範囲を別紙のとおり訂正する。



方 式 査 審



請 求 の 範 囲

1. 通信装置が複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める方法であって、

容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで周波数帯域検索スケジュールによって規定の順序で複数の周波数帯域を審査し、

該容認可能なサービスプロバイダのサービスプロバイダカテゴリを識別し、

さらに、該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査することからなる方法。

2. 請求項1記載の方法であって、さらに、該容認可能なサービスプロバイダのサービスプロバイダカテゴリを識別する段階が、周波数帯域制御チャネルに関して提供された情報と容認可能なサービスプロバイダの複数のサービスプロバイダカテゴリとを比較する段階からなる方法。

3. 通信装置が複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める方法であって、

容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで周波数帯域検索スケジュールによって規定の順序で複数の周波数帯域を審査し、

複数のサービスカテゴリからサービスプロバイダカテゴリを識別

するとともに、該容認可能なサービスプロバイダに関連付けられた英数字インジケータを識別し、

さらに、周波数帯域検索スケジュールで、周波数帯域を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査することからなる方法。

4. 請求項3記載の方法であって、さらに、複数のサービスプロバイダカテゴリの各々に関連付けられた英数字インジケータを、無線インターフェイスによって伝送された情報を用いて修正する段階からなる方法。

5. 複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める無線通信装置であって、

複数の周波数帯域を規定の順序で持つ周波数帯域検索スケジュールを格納し、複数のサービスプロバイダカテゴリの情報を格納するためのメモリ、及び、

容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで該周波数帯域検索スケジュールによって規定の順序で複数の周波数帯域を審査するとともに該容認可能なサービスプロバイダのサービスプロバイダカテゴリを識別するためのプロセッサからなり、

該プロセッサが、該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数帯域に容認可能なサービスプ

ロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査することを特徴とする無線通信装置。

6. 請求項5記載の装置であって、さらに、該プロセッサが、周波数帯域制御チャンネルに関して提供された情報と該サービスプロバイダの複数のサービスカテゴリに関する格納された情報とを比較することからなる無線通信装置。

7. 複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める無線通信装置であって、

(1) 規定の順序で複数の帯域を持つ周波数帯域検索スケジュールを格納し、(2) サービスプロバイダの複数のカテゴリに関する情報を格納し、(3) 該サービスプロバイダの複数のカテゴリの各々に関連付けられた英数字インジケータを格納するためのメモリ、及び、

(1) 容認可能なサービスプロバイダを持つ周波数帯域が突き止められるまで、周波数帯域検索スケジュールによって規定された順序で複数の周波数帯域を審査し、(2) サービスプロバイダカテゴリと該容認可能なサービスプロバイダに関連付けられた英数字インジケータを識別するためのプロセッサからなり、

該プロセッサが、該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数帯域に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数帯域が突き止められるまで該周波数帯域検索スケジュールで周波数帯域を審査することからなる無線通信装置。

8. 請求項7記載の装置であって、サービスプロバイダの該複数の

カテゴリの各々に関連付けられた前記英数字インジケータが、無線インターフェイスによって伝送された情報を用いて修正される無線通信装置。

9. 通信装置が複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める方法であって、

容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで周波数検索スケジュールによって規定の順序で複数の周波数を審査し、

該容認可能なサービスプロバイダのサービスプロバイダカテゴリを識別し、

さらに、該周波数検索スケジュールで周波数を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで該周波数検索スケジュールで周波数を審査することからなる方法。

10. 請求項9記載の方法であって、該容認可能なサービスプロバイダのサービスプロバイダカテゴリを識別することが、制御チャネルに関して提供された情報とサービスプロバイダの複数のサービスカテゴリとを比較することからなる方法。

11. 通信装置が複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める方法であって、

容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで周波数検索スケジュールによって規定の順序で複数の周波数を審査し、

複数のサービスカテゴリからサービスプロバイダカテゴリを識別

するとともに、該容認可能なサービスプロバイダに関連付けられた英数字インジケータを識別し、

さらに、該周波数検索スケジュールで周波数を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで該周波数検索スケジュールで周波数を審査することからなる方法。

12. 複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める無線通信装置であって、

複数の周波数を規定の順序で持つ周波数検索スケジュールを格納し、複数のサービスプロバイダカテゴリに関する情報を格納するためのメモリ、及び、

容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで該周波数検索スケジュールによって規定の順序で複数の周波数を審査するとともに該容認可能なサービスプロバイダのサービスカテゴリを識別するためのプロセッサからなり、

該プロセッサが、該周波数検索スケジュールで周波数を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで該周波数検索スケジュールで周波数を審査することからなる無線通信装置。

13. 複数のサービスプロバイダが存在する環境において、無線サービスプロバイダの位置を突き止める無線通信装置であって、

(1) 規定の順序で複数の帯域を持つ周波数検索スケジュールを格納し、(2) サービスプロバイダの複数のカテゴリに関する情報を格納し、(3) サービスプロバイダの該複数のカテゴリの各々に関連付けられた英数字インジケータを格納するためのメモリ、及び、

(1) 容認可能なサービスプロバイダを持つ周波数が突き止められるまで、周波数検索スケジュールによって規定された順序で複数の周波数を審査し、(2) サービスプロバイダカテゴリと該容認可能なサービスプロバイダに関連付けられた英数字インジケータを識別するためのプロセッサからなり、

該プロセッサが、該周波数検索スケジュールで周波数を審査する前に、該通信装置によって使用された最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在するか否かを判断し、該通信装置によって使用された前記最終周波数に容認可能なサービスプロバイダが存在しない場合に、容認可能なサービスプロバイダが存在する周波数が突き止められるまで該周波数検索スケジュールで周波数を審査することからなる無線通信装置。